

株式会社リモハブ

<https://www.remohab.com/>革新的遠隔心臓リハビリテーション用機器の
企画・開発、製造、販売等

会社の特徴、事業概要

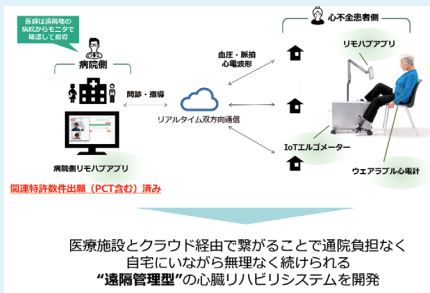
リモハブは、革新的遠隔心臓リハビリテーション用機器の企画・開発、製造、販売等を行い、心臓リハビリテーションの実施率の向上を目指すとともに、国内死因別死亡率第2位である心疾患の予後を改善し、人々の健康寿命を延ばすことを目指している。

心疾患は日本における死因別死亡率が第2位であり、心疾患のなかで最多となっているのが心不全と報告されている。日本における心不全患者は120万人以上と推定されており、高齢者に多い疾患であることから、患者数は今後も増加するものと見込まれている。これら心不全患者の心肺機能を改善させるため、従来は外来通院にて心臓リハビリテーションが行われているが、実際に通院できている患者は約1割程度と言われている。

リモハブでは在宅であっても、通院と同じような適切なリハビリテーションを行うことができるシステムを開発している。このシステムは、医療従事者がリアルタイムで適切に管理しながら、在宅で心臓リハビリテーションを行えることに特徴があり、現状では世界に存在していない新しいシステムである。

大阪大学との関係

リモハブは、「ジャパンバイオデザイン 大阪大学フェローシッププログラム」第1期チームが推進したプロジェクトから生まれた事業をより効果的に推進する目的で設立された。当プログラムの第1期は、大阪大学大学院医学系研究科循環器内科学の谷口達典医師らにより構成されるチームによって2015年10月にスタートした。プログラム修了後も引き続き検証を実施し、試作第一号機が完成。この試作機を用いた学術的検証を大阪大学にて継続すると同時に、事業化に向けた検証を実施するために、リモハブが設立された。



本社所在地	大阪府吹田市江坂町1-23-19 米澤ビル第5江坂 4F
代表取締役	谷口 達典
設立	2017年3月